令和6年度 学年別教育課程表(案)

В	丰			(孝 帝)	学 級 第1学年 1 第2学年 1
_	育局 上川		北海道旭川西 高等	(表面) 学校 全日制課程 学科	級 第2学年 1 数
Ë					
教科		学(年)	1 年	2 年	3 年
	科目・標準単位数 現 代 の 国 語	類型 2	2		
国	言 語 文 化	2	2		
	論 理 国 語	4		2	2
	文 学 国 語 国 語 表 現	4		○2	Δ2
語	古典探究	4		2	2
	地 理 総 合	2		○2	$\triangle 2$
地理	地理探究	3			△4
歴史	歴 史 総 合 日 本 史 探 究	3		O2	△2 △4
文	世界史探究	3			△4
	公 共	2	2		
公		2		O2	△2
民	政 治 ・ 経 済 ○ 発 展 倫 理	2		○2	△2 △2
	○ 発展政治・経済	2			Δ2
	数 学 I	3			
数	数学Ⅱ	4			<u> </u>
	数 学 Ⅲ 数 学 A	2			
	数	2			
学	数 学 C	4			
	○ 応 用 数 学	2			△2
	科学と人間生活 物 理 基 礎	2			
理	物理整礎	4			
	化 学 基 礎	2			
	化学	4			
	生物基礎 生物	2			
科	生 物 地 学 基 礎	2			
	地 学	4			
保健		7 ∼ 8	2	2	2
体	保 健 ○ライフサイエンス	2	1	1	
育	音楽 I	2	2 —	1	
	音 楽 Ⅱ	2			
芸	音 楽 Ⅲ	2			
五	美 術 I 美 術 II	2	2 —		
	美 術 Ⅲ	2	— 2		
	工 芸 I	2			
,,,-	工芸工	2			
術	工 芸 Ⅲ 書 道 I	2	2		
	書 道 Ⅱ	2	1		
	書 道 Ⅲ	2			
	英語コミュニケーション I	3			
	英語コミュニケーション II 英語コミュニケーション III	4			
外	論理·表現I	2			
玉	論 理 · 表 現 Ⅱ	2			
	論理・表現Ⅲ	2	-		
語	○ S S 英 語 I○ S S 英 語 II	5 6	5	6	
	○ S S 英 語 II	6		· ·	6
L	〇 英 語 探 究	2		○2	△2
家庭		2	2		
灰	家 庭 総 合 情 報 I	2	1	1	
情報	情報 Ⅱ	2	*	<u> </u>	
和	○データサイエンス	1	1		

北海道旭川西 高等学校 全日制課程 普通科 学科 3 年 学年 類型 科目•標準単位数 理数探究基礎 1 数 究 数 探 数 粉 学 П 数 数 学 特 論 3~8 理 数 物 理 <u>30</u> 数 学 化 10 3~ 理 玾 粉 4: 坳 30 30 数 地 学 SS数学 Ι 5 数 学 Π 数 S S 6 S 数 III5 物 理 α 2-S 3~6 ♠ 0~1 S 化 学 3~6 β **♦** 0~1 α S S 生 物 3~6 α 2 β 1 β 3 **♦** 0~1 地 **♦** 0~1 3~6 α 2-B 基 課 題 探 求 2 SS研究 T S S 研 究 П 1 1 S S 研 究 III各学科に共通する各教科・科目の計 20 18 16 まとして専門学科において開設される各数科・科目の 学校設定教科に関する科目の計 3~6 名 計 31 31 29 ホームルーム活動 1 1 科目名(教科名)の前に○を付したものは、学校設定科目(教科)である。 目名(教科名)の前に○を付したものは、学校設定科目(教科)である。
・1年次及び2年次の「保健」(各1単位)に代替して「ライフサイエンス」(各1単位)を実施
・1年次の「精報 I」(1単位)に代替して「データサイエンス」(1単位)を実施
・1年次の「乗数数学 I」(5単位)に代替して「SS数学 I」(5単位)を実施
・1年次の「英語コミュニケーション I」(3単位)と「論理・表現 I」(2単位)に代替して「SS英語 I」(5単位)を実施
・1年次の「総合的な探究の時間」1単位に代替して「探究基礎」1単位を実施
・2年次の「総合的な探究の時間」(4単位)と「理数数学特論」(2単位)に代替して「SS数学 II」(6単位)を実施
・2年次の「運数数学 II」(4単位)とび「理数数学特論」(2単位)に代替して「SS数学 II」(6単位)を実施
・3年次の「理数数学 II」(4単位)及び「理数数学特論」(1単位)に代替して「SS数学 II」(5単位)を実施
・1・2・3年次の「理数数学 II」(4単位)及び「理数数学特論」(1単位)に代替して「SS数学 II」(5単位)を実施
・1・2・3年次の「理数物理」、「SS数学」、「理数地学」に代替して
・それぞれ「SS物理」、「SS化学」、「SS生物」、「SS地学」を実施
・(α・β・γの補足説明) $(\alpha \cdot \beta \cdot \gamma)$ の補足説明) α の付した科目から3科目を履修する β は α で履修した科目から2科目を選択し、継続して履修する γ は α で履修した科目の内、 β で履修しなかった科目を選択する 考 備 「理数探究基礎」(1単位)及び「理数探究」(2単位)に代替して「SS研究 I・Ⅲ・Ⅲ」(各1単位)を実施 (以上、SSH指定に伴う特例措置) 《よ、SSH信在に任う特例情直)
・2年次の「英語コミュニケーションⅡ」(4単位)と「論理・表現Ⅱ」(2単位)に代替して「SS英語Ⅱ」(6単位)を実施。3年次の「英語コミュニケーションⅢ」(4単位)と「論理・表現Ⅲ」(2単位)に代替して「SS英語Ⅲ」(6単位)を実施・科目名にⅠ、Ⅱ、Ⅲが付された科目については、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの順に履修する。2年次で「地理総合」、「歴史総合」を履修した者だけがそれぞれ。3年次で「地理総合」、「歴史総合」を履修した者だけがそれぞれ。3年次で「地理総合」、「歴史総合」を履修した者だけがそれぞれ、カ学田原独立へ、西生で選出」、「世界日原な日本、カ学田原は日へ、西生で選出」、どより単位と原格さる。 文学国語は○△両方で選択し必ず4単位を履修する ・「英語探究」は2年次か3年次のいずれかのみ選択できる